

黒部市民病院でロボット支援腹腔鏡下直腸切除術を受けた患者さんへ

当科では下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報を研究目的に利用または提供されることを希望しない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

【研究科題名】

ロボット支援下直腸切除術の短期成績の検討

【研究機関及び研究責任者】 黒部市民病院 外科 医長 杉本 優弥

【研究の目的】

ロボット支援下直腸切除術の短期成績を検証すること

【研究の方法】

- »研究対象者：黒部市民病院で以下の期間にロボット支援下直腸切除術を受けた患者
- »研究対象期間： 2023年9月1日から 2025年 3月 31日まで
- »研究方法：当院で管理するデータベースに診療情報を登録します。
- »研究に使用する試料：なし
- »研究に使用する情報：患者さんの年齢、性別、BMI、ASA-PS（米国麻酔科学会身体状態分類）スコア、腫瘍位置、術前診断、前治療の有無、術式、手術時間、出血量、術中合併症、術後合併症、術後在院日数、病理診断
を電子カルテから調査します。患者さん個人が特定できないように、これらの情報は完全に匿名化され、データベースに登録されます。
- »試料：情報の保存：登録された情報は研究責任者の責任の下保存されます。保存期間は本研究の成果が論文等で発表されるまでとします。
- »研究成果について：登録された情報をもとに、統計処理などをして学会発表や学術論文などの公表に研究責任者が用います。日本内視鏡外科学会第38回総会（2025年12月開催予定）において発表を予定しています。
- »費用負担や不利益、危険性：研究の対象となった患者さんに費用負担はありません。また、謝礼も発生しません。匿名化された診療情報のみを登録し利用するため、患者さんに不利益および危険性は生じません。

【問い合わせ先】

黒部市民病院 外科
〒938-8502 富山県黒部市三日市 1108-1
研究担当者：杉本 優弥
連絡先 0765-54-2211